

2024 ASIAN ROWING CHAMPIONSHIPS

Report 5 (10/10)

10月10日(木)

早いもので、本日からアジア選手権が開催となりました。この大会はグループAとBに分かれており、1日目と3日目をグループA、2日目と4日目をグループBとして実施しており、グループAの本日はW1xの飯島選手(明治安田)の登場です。

予選から東京オリンピック銀メダル、パリオリンピック11位の選手と同組と中 厳しい組み合わせとなっております。

W1x 予選

スタートでミスオールがありトップスピードに乗り切れない状態でレースに入る。その間に中国、ウズベキスタン、香港に先行を許す苦しい展開に。レースは中国とウズベキスタンが激しく競り合うが、徐々にウズベキスタンが地力を見せトップで予選を通過。

その後、中国、香港と続き最後に日本がゴール。強豪が集まった組の中で最下位となるも、2組目のトップよりも速いタイムでゴールしており、敗者復活に期待を持たせる内容となった。



出艇前に審判からのヒールロープのチェックを受けるW1x飯島選手(明治安田)。



予選レースで強豪に食らいつこうとするW1x飯島選手(明治安田)。

W1x敗者復活

出艇前から強風となり非常に漕ぎにくいコンディションになる中レースがスタート。香港と中国が先行し、台湾、日本、サウジアラビア、カザフスタンと追いかける展開に。4位までが決勝に進出する条件の中、台湾、日本、サウジアラビアによる3～5位争いが展開された。日本は途中でオールが煽られるような状況の中、粘りを見せ4位でゴール。決勝進出を決めた。

強風の中、コーチたちに見送られ出艇するW1x飯島選手(明治安田)。



荒れたコンディションの中、決勝進出ラインの4位を死守するW1x飯島選手(明治安田)

本日レースがなかったM1x、LW2x、M8+は、レースが行われていない朝と夕方方の練習可能な時間帯に、明日のレースに向けての調整練習をおこないました。

明日はグループBです。日本からは本日レースのなかった3クルーが出漕致しますので、ご声援よろしくお願いたします。

10月11日(金)の出漕クルー

M1x

宮口選手(日本大学)

10月11日(金)Heat1 9:30(日本時間
13:30)発艇



LW2x

S成瀬選手(中部電力)、B四方選手(陽
進堂ホールディングス)

10月11日(金)Preliminary 9:40(日本
時間13:40)発艇



M8+

C西村選手(明治安田)、S佐々木心選手(NTT東日本)、7中田選手(明治安田)、6中溝選手(NTT東日本)
、5福田選手(東レ滋賀)、4柘植選手(トヨタ紡織)、3是谷選手(トヨタ紡織)、2橋本選手(明治安田)
、B林選手(NTT東日本)

10月11日(金)Preliminary 15:40(日本時間19:40)発艇

引き続きご声援をよろしくお願い致します。